

<プロフィール>

イッカデサーカスとは



2020年コロナ禍で学校は休校。イベントはキャンセルが相次ぎました。この試練を乗り越えるために父母娘の3人家族で「ミニサーカスパフォーマンス」をはじめました。近隣の保育園・幼稚園などで、コロナ禍でも園庭で安心して楽しめるパフォーマンスを実施いたしました。

現在、平日はケイスケとルーミーのコンビ、学校が休みの期間はミノッチも加わり3人でのパフォーマンスをおこなっています。



金井ケイスケ

サーカスアーティスト

認定NPO法人スローレーベル理事

JDS・信州ユースサーカス・松本ジャグリングクラブ代表

中学生で大道芸を始める。文化庁国内研修員として能を学んだ後、文化庁海外派遣研修員として、日本人で初めてフランス国立サーカス大(CNAC)へ留学。卒業後フランス・アルベルベル冬季五輪開会式演出家のサーカス作品でヨーロッパツアー後、フランス現代サーカスカンパニーを立ち上げ世界35カ国で公演。2011年安曇野、2012年に松本へ。2016年にリオ・デ・ジャネイロのパラ開会式に出演し、2020東京パラリンピック開会式サーカス振付、同開会式に出演。2021年にムーンナイトサーカスをプロデュースし、松本・長野・佐久などで公演。



ルーミー(金井ルミ)

ダンサー・パフォーマー

ボリショイバレエ学校卒業後、ロシア、ルーマニアのバレエ団で活躍。フランスでは現代サーカス作品に出演。

2020年ヨコハマパラトリエンナーレ映像作品「メグの世界」に出演。イッカデサーカスのメンバーとして2020年より家族とパフォーマンス活動をはじめ。2021年よりムーンナイトサーカスに3年連続で出演。

